ニューファンウォーム

施工説明書

■NFW-701A/701B

- この商品を安全に正しく設置していただくために、設置工事の前にこの説明書をよくお読みになり、この説明書にしたがって確実に設置工事を行なってください。
- 設置工事完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法、お手入れのしかたを説明してください。
- この説明書は工事完了後、お客様にお渡しし、取扱説明書とともにお客様に保管いただくように依頼してください。

安全上のご注意

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示とその意味は、次の様になっています。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的傷害の発生が想定される内容を示します。

※物的傷害とは、家屋、家財および家畜、ペットに関わる拡大損害を示します。

■絵表示の例

下に示す記号は、説明書や製品に表示して、使用者に注意を促すための記号です。
書かれている内容を注意深くお読みください。

分解禁止

この記号は、してはいけない行為（禁止事項）を示します。
⃠の中や近くに、してはいけない内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

アース工事

この記号は、必ずして欲しい行為を示します。
●の中に具体的な指示内容（左図の内容は、アースの工事を必ず行なうこと）が描かれています。

感電注意

この図記号は、警告（注意を含む）を促す事項を示します。
△の中に具体的な警告事項（左図の場合は感電注意）が描かれています。

⚠警告

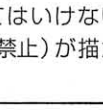
設置工事説明書をよく読み正しく確実に工事すること
不備があった場合、感電や火災・けがなどの原因となります。

よく読め

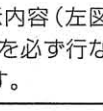
定格15A以上の回線又はコンセントを単独で使用すること
他の器具と併用すると配線器具などが異常発熱して発火することがあります。

専用回路使用

据付け工事は専門業者に依頼すること（NFW-701Aのみ）
ご自分で据え付け工事をされ、不備があった場合、感電や火災の原因となります。


専門業者

アース工事を行うこと
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者による第3種接地工事が必要です。）


アース工事

スプレー缶等や燃えやすい物が置いてある場所には設置しないこと
爆発や火災の原因になります。

設置禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行なわないこと
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

分解禁止

⚠注意

交流100V以外では使用しないこと
火災や感電の原因となります。

禁止

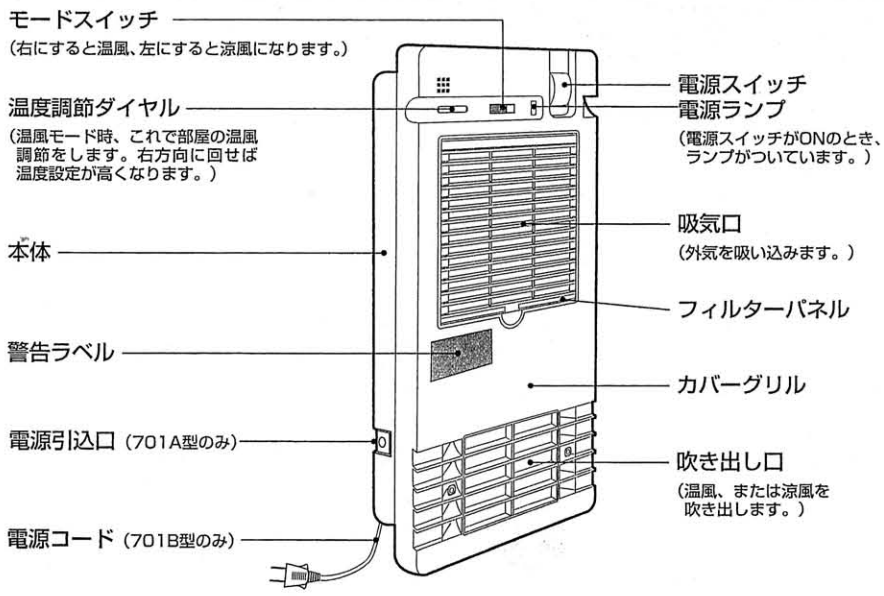
著しくほこりの多い場所や風呂場など湿っ気の多い場所に設置しないこと
火災や感電の恐れがあります。

設置禁止

本体の取付け工事は十分強度のあるところを選んで確実に行なうこと。
落下により、けがや火災の原因となります。

強度確認

各部の名称



（警告ラベルの内容）

⚠警告

発火注意

火災や破裂の恐れあり
スプレー缶や衣類等を本体の近くに置かないこと。

高温注意

やけどの恐れあり
乳幼児や身体の不自由な方には付添いなしでは使用しないこと。

（1）設置工事の前に

同梱部品の確認

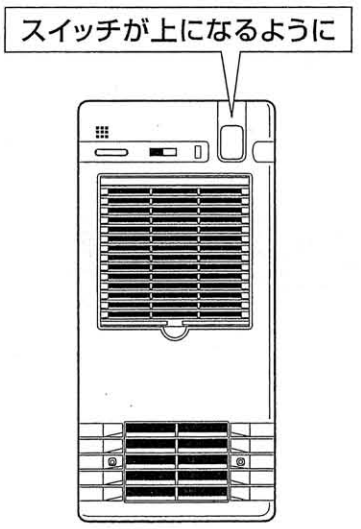
付属品 / 形名	木ネジ	トリカ	コンクリートフック	ボードファスナー	説明書セット ●取扱説明書 ●施工説明書
NFW-701A	4本	4個	—	—	各1部
NFW-701B	3本	3個	1個	2個	各1部

設置場所の確認

●NFW-701A/701B共通

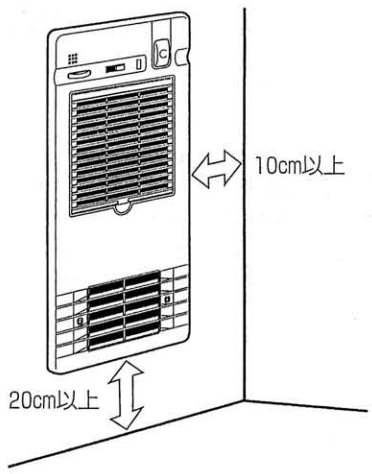
■取付けは縦に

温度過昇防止装置が正しく作動するために、必ずスイッチが上にくるように取付けてください。



■温風が効果的に行きわたる場所

取付け位置は、床から20cm以上、隣接する壁面から10cm以上離して取付けてください。（床から5cm以上下、1m以上の高さに取付けると、空気の循環がうまくおこなわれません。）



⚠警告

スプレー缶等や燃えやすい物が置いてある場所には設置しないこと
爆発や火災の原因になります。

設置禁止

⚠注意

著しくほこりの多い場所や風呂場など湿気の多い場所に設置しないこと
火災や感電の原因となります。

設置禁止

お願い

温風暖房器と共鳴する恐れがある壁に取り付ける場合は、施工時に共鳴防止の対策を施してから取付けてください。

設置工事の前に（表面からのつづき）

電気配線工事

●NFW-701Aのみ

■配線は、「電気設備基準」「内線規程」に従ってください。
■アース工事を必ず行ってください。
■電気配線工事は、電気工事登録業者に依頼して施工してください。
■電源は、交流100Vの定格15A以上の専用回線を設けてください。

●NFW-701A/701B共通

⚠警告

定格15A以上の回路又はコンセントを単独で使用すること
他の器具と併用すると配線や配線器具などが異常発熱して発火することがあります。

専用回路使用

アース工事を行うこと
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者による第3種接地工事が必要です。）

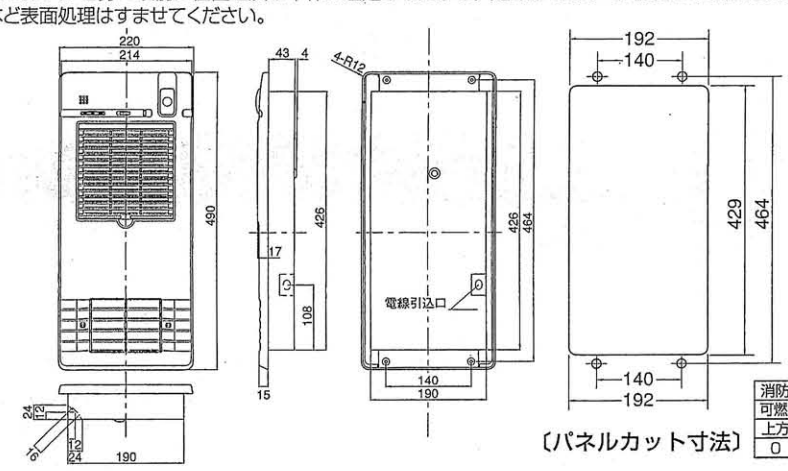
アース工事

製品外形寸法図

単位:mm

●NFW-701A

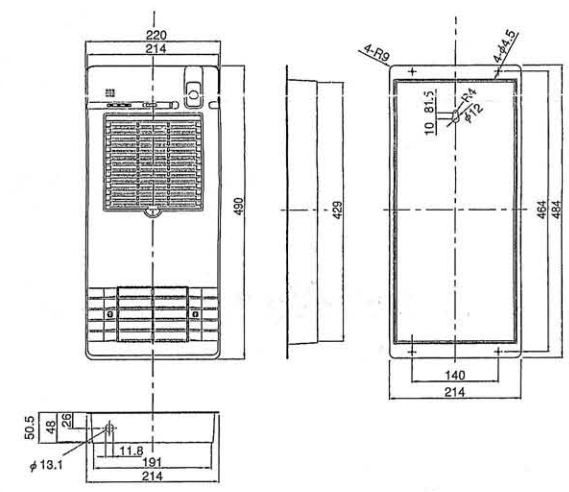
あらかじめ設計の段階から取付位置を決め、電源及びアース線の配線をしておいてください。特にコンクリート壁の場合はモルタルを打つ以前に位置を決め本体が埋込めるだけの穴をあけておいてください。また、この時点で壁紙を張るなど表面処理はすませてください。



〔パネルカット寸法〕

消防法 基準適合 組込形			
可燃物からの離隔距離(cm)			
上方	下方	側方	後方
0	0	0	0

●NFW-701B



お知らせ

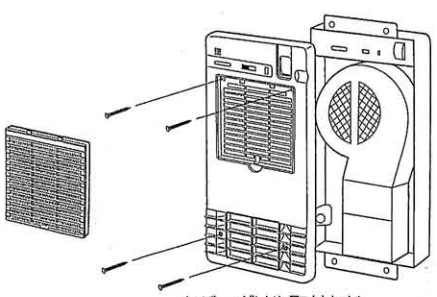
パネルカットした穴の中に壁紙を折り曲げて入れますと、本体が取り付けられないことがありますので、ご確認ください。

（2）本体の取付

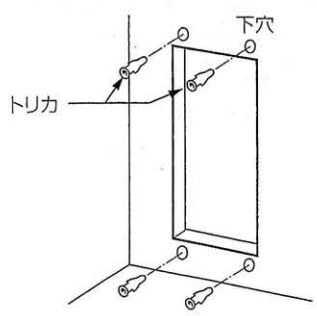
壁埋込タイプ

●NFW-701A

1 本体からフィルターパネルをはずし、上下４か所のカバーグリル取付けねじをはずし、カバーグリルを取りはずします。
● カバーグリル取付けねじは、取付け最後に使用しますので、なくさないでください。

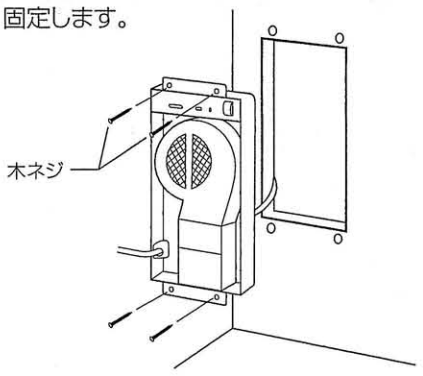

カバーグリル取付ねじ

2 上下４か所に下穴をあけます。
① 石膏ボードの場合
φ6mmの下穴をあけ、付属のトリカを差し込みます。
② 木製の壁の場合
φ2mmの下穴をあけます。（トリカは使用しません。）

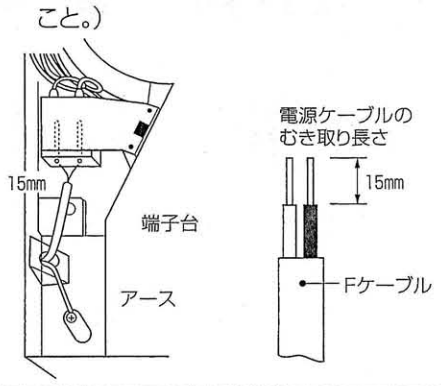


※ 下穴の位置は左ページの壁面パネルカット方法に示す図をご参照ください。

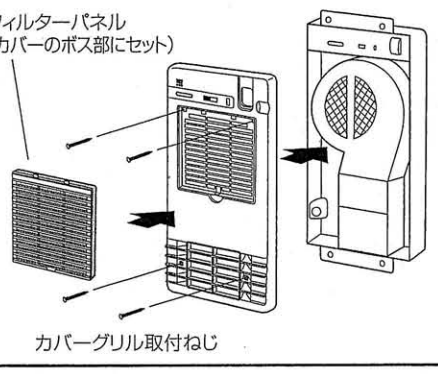
3 本体左側面より本体内部に電源コードとアース線を引き込み、本体を壁に取り付け、上下４か所を付属の木ねじで固定します。



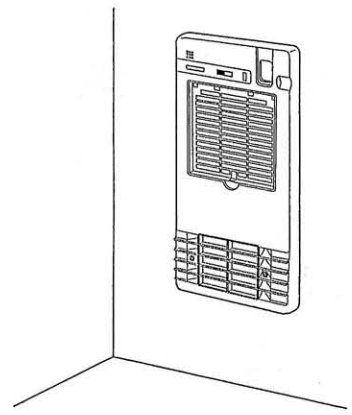
4 本体左側面の端子台に電源及びアース線を接続します。（端子台に挿入する部分の長さは15mm。確実に挿入すること。）



5 1ではずしたカバーグリル取付けねじ４本でカバーグリルを本体に固定し、フィルターパネルをはめ込みます。



6 取付終了。



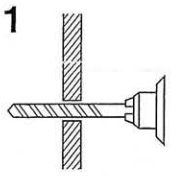
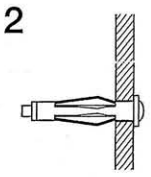
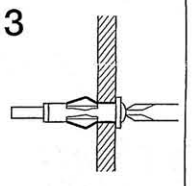
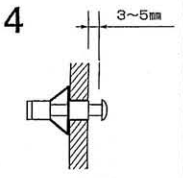
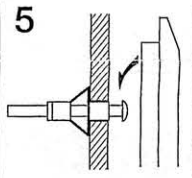
壁掛タイプ

●NFW-701B

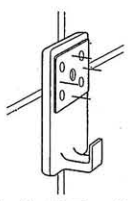
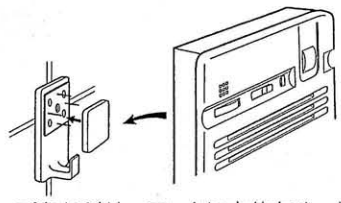
取付ける壁により、付属のフック、ネジ類を選んでお使い下さい。又、設置場所の確認をご覧になり正しく取付けを行ってください。

壁材	石膏ボード	木	タイル	コンクリート
付属品	●トリカ＋木ネジ ●ボードファスナー	●木ネジ	●コンクリートフック （クギはタイルとタイルの間のメジへ打ち込んでください。）	●コンクリートフック

(1)ボードファスナーの使い方

1	2	3	4	5
				
φ9mmの下穴をあけます。（トリカの場合はφ6mmの下穴。）	ボードファスナーの爪が壁面にささるまで打込みます。	ドライバーでネジを最後までしめます。	ネジ部が3~5mm出るまでゆるめます。	ニューファンウォーム裏面の穴にネジをひっかけて、本体を取付けます。

(2)コンクリートフックの使い方

1	2
	
フックを壁におしあてて、ハンマーでクギを１本ずつ打込みます。	キャップをかぶせ、フックに本体をひっかけて取付けます。

（3）運転確認

■設置作業が終了したら、お客様立合いのうえで、「設置作業確認証」にあるチェック項目を確認してください。

設置工事確認証

	チェック項目	チェック
電気工事	●電源電圧が100Vであることを確認する。（事前確認） ●アース工事が確実に行われていること。（接地抵抗100Ω以下） ●専用回路を使用していること。（定格15A以上） ●電源プラグの差し込みは確実に行なわれていること。（事前確認） ●電源コードを傷付けていないか。（事前確認）	
試運転	●電源スイッチを押し「入」にする（モード切替：温風/涼風）→温風（涼風）が出る。→運転ランプが点灯する。 ●電源スイッチを再び押し「切」にする→温風（涼風）が止まる。→運転ランプが消える。	
その他	●確実に固定されているか。運転時に異常音のないこと。	